

大河原商業高等学校定時制通信

平成30年度 第3号

平成30年7月9日発行

発行者 教頭

○6月9日(土)・6月16日(土) 定通総体仙南大会・県大会が行われました

定通総体仙南大会・県大会が行われ、参加した各部の選手の皆さんは、それぞれに日ごろの練習の成果を発揮し、ベストを尽くしてきました。選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。

〈各部の結果〉

◎バドミントン

- 【仙南】 男子個人 第2位：4年 渡邊 龍真
第3位：4年 菅野 凌斗
女子個人 第3位：3年 遠藤 綾夏
- 【県】 男子団体 一回戦敗退
女子団体 不戦敗
男子個人 一回戦敗退
女子個人 一回戦敗退



◎バスケットボール

- 【仙南】 第2位
【県】 一回戦敗退(大商 27-87 貞山)



◎卓球

- 【仙南】 男子個人 第2位：1年 渋谷 寿樹
【県】 男子個人 一回戦敗退
女子個人 一回戦敗退



◎柔道

- 【仙南】 練習会
【県】 男子団体 優勝
- 男子 -65 kg級第2位：1年 小野 優人(全国大会出場)
男子 +90 kg級第1位：3年 渡邊 英斗(全国大会出場)
男子 +90 kg級第2位：1年 平沢 惲(全国大会出場)
男子 +90 kg級第3位：1年 大沼 北斗



○6月20日(水) 定通総体報告会が行われました

2校時、視聴覚室で定通総体報告会が開かれ、各競技の結果報告に続き、賞状伝達が行われました。みごと入賞した選手の皆さん、おめでとうございます。今年は柔道部の3名の選手が全国への切符を手に入れました。全国大会での健闘を祈ります。

○6月27日(水) 交通安全教室が開かれました

大河原警察署交通課の鹿野哲彦巡查部長を講師に招き、交通安全教室が開かれました。映像による交通法規等の学習と共に交通事故被害者遺族の手紙が読み上げられ、講師の先生が事故処理の現場で感じた「交通事故は被害者しか生まない」という言葉に、事故に遭わないため、事故を起こさないために注意を怠らないことを決意した1時間でした。お忙しい中時間を割いてお越しいただいた講師の先生、本当にありがとうございました。

《今後の予定》

7月11日(水) 進路行事(ようこそ先輩)

7月12日(木) みやぎ学力状況調査

7月17日(火) I期成績会議

7月18日(水) 生徒会行事

7月20日(金) 終業式、補講説明会

7月21日(土)～8月26日(日) 夏期休業

(7/23(月), 24(火), 25(水), 8/23(木), 24(金) 4年出校日)

7月23日(月)～30日(月) 保護者面談

7月23日(月) ボランティア(清掃)活動

I期期末考査も終わり、ほっとしたところだと思います。手応えはいかがでしたか。今回の成績は前回の中間考査の結果と平均したI期の総合成績になります。17日の成績会議が終わると伝えられますが、I期はこれで確定です。そしてII期の授業は今日から始まります。II期は少しでもいいのでI期を上回れるように、まずは夏休みまでの2週間、集中して授業に取り組みましょう。

それから、4年生はいよいよ就職活動の本番を迎えます。企業は、高校生に働く覚悟や社会人としての意識を求めますが、皆さんの武器は、社会の中に身を置き、仕事の厳しさや社会人としてあるべき姿を身をもって知ること、その覚悟や意識が既に備わっていることだと思います。希望する就職先の内定が勝ち取れることを祈ります。頑張ってください。

今月の言葉

今日という日は、
残りの人生の
最初の日である。

この言葉は、映画「アメリカンビューティー」でも使われた、米国の薬物中毒患者救済機関の設立者、チャールズ・ディードリッヒの言葉です。薬物の誘惑を断ち切り、新たな人生を歩もうとする患者に向けた言葉だと言われています。残りの人生にどれ位の時間が残っているかは知る術もありませんが、今日という日は何といたっても残された人生にとってはまっさらの生まれたての一日目に違いありません。辛いことがあったとき、すべてが終わってしまったような気持ちで落ち込んでしまう人も多いと思います。気持ちの切り替えもそう簡単にはできません。しかし、今日は昨日とは違う一日で、残りの人生の最初の日だと思うだけで、前向きな気持ちになれる気がします。昨日まではだめだったとしてもそれを引きずらず、失敗したことは反省・分析して新たな自分をスタートさせる。今日という日はいつでもそういう特別な一日なのですね。